



僕が
先輩の身体を
守るんだ

言えないよなあ
教師と寝たなんて

俺と違ってお前は
輝かしい未来が
待ってる

フッフ
そうか...
そうだよな

はあああああ!
すげえ締め付けた!

むい

もうお前の事を
考えるだけで

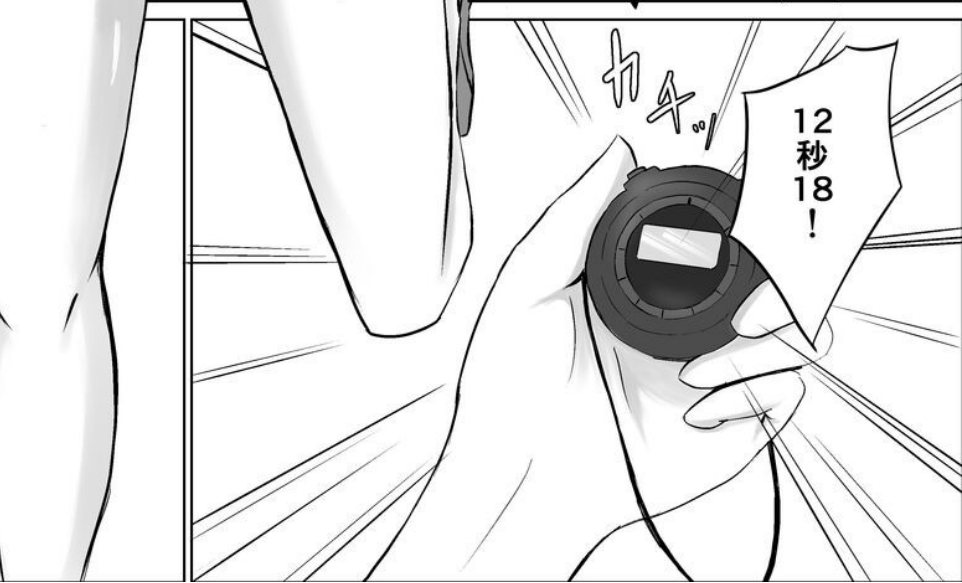
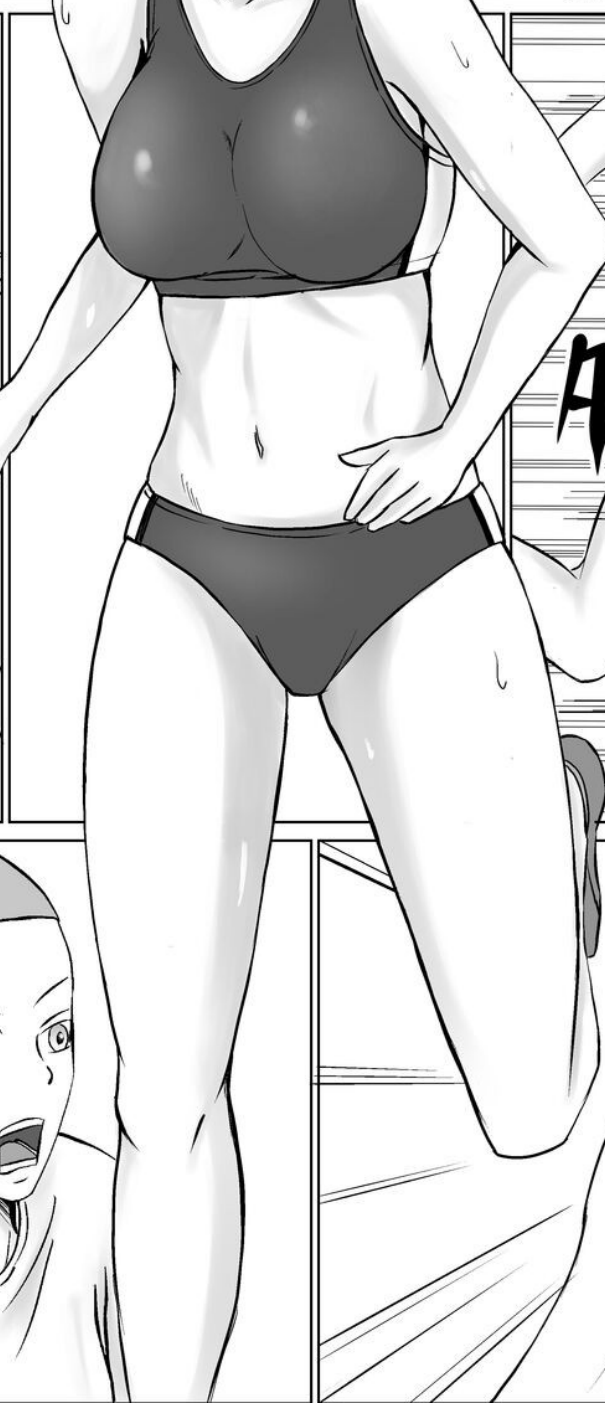
やだー!!
やめてー!!

ハアハア
相沢あ 昨日のあれが
忘れられなくてなあ

ハア
頼む
先生を

相沢先輩になってるう!!

たぶ たぶ





また自己ベスト
じゃないか!?

う、うん
凄いね...!

もう完璧に
仕上がってきてるな
相沢先輩

ハッ
ハッ

そう：
僕は今
毎日が幸せだ

すげーなあ
11秒台も
目前だな

ホント将来は
五輪の：

ハッ

って田中
またお前！
見惚れすぎ
だったの！

わっ！
違うよ！
僕はその…

まあ
無理もねえよな

誰だって
そうなるよ

将来有望の
陸上部のエース
相沢結衣先輩

容姿端麗

おまけに
性格も良くて
人望も厚い！

ただお前…
ライバルも多いぞー

今まで
告白された回数は
一桁じゃ足りないとか

しかも
毎回それを
全部断ってる
って聞くんぜ

ははっ…
陸上一筋の
先輩らしいよね…

そうだぜ
俺達が付け入る
隙なんてないぜ！
チクショー

相沢



調子は
良さそうだな

はい！
お陰様で！



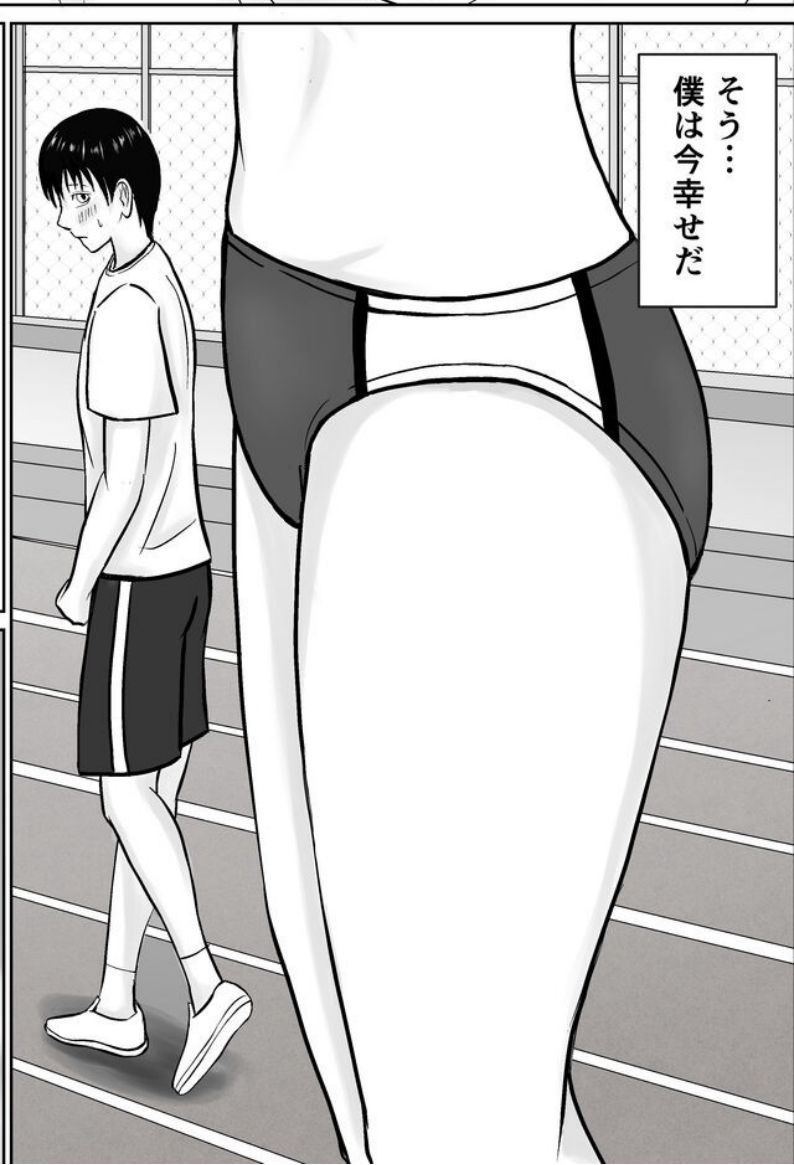
佐々木先生！

また
更新したか



毎日先輩の
走ってる姿を…

先輩の笑顔を
見られる
それだけで…



そう…
僕は今幸せだ



よし
今日は終わりだー

ちゃんと
クールダウン
しとけよー

はー





ふふっ相沢のやつ、
ますます磨きが
かかってきたな

今後が楽しみだ
本当にもしかすると
もしかするかもしれん

ん？何だ？
誰か倒れて…

相沢と、
田中か？

おい！
大丈夫か！

階段から
落ちたのか？

相沢！
しっかりしろ！

ん…っ

気を失って
いるだけ…？

いや
すぐに病院につ…

連れて行って…

やるから…

ドッカン

ピタッ



相沢は大切な教え子だ
この三年間手塩にかけて育ててきた

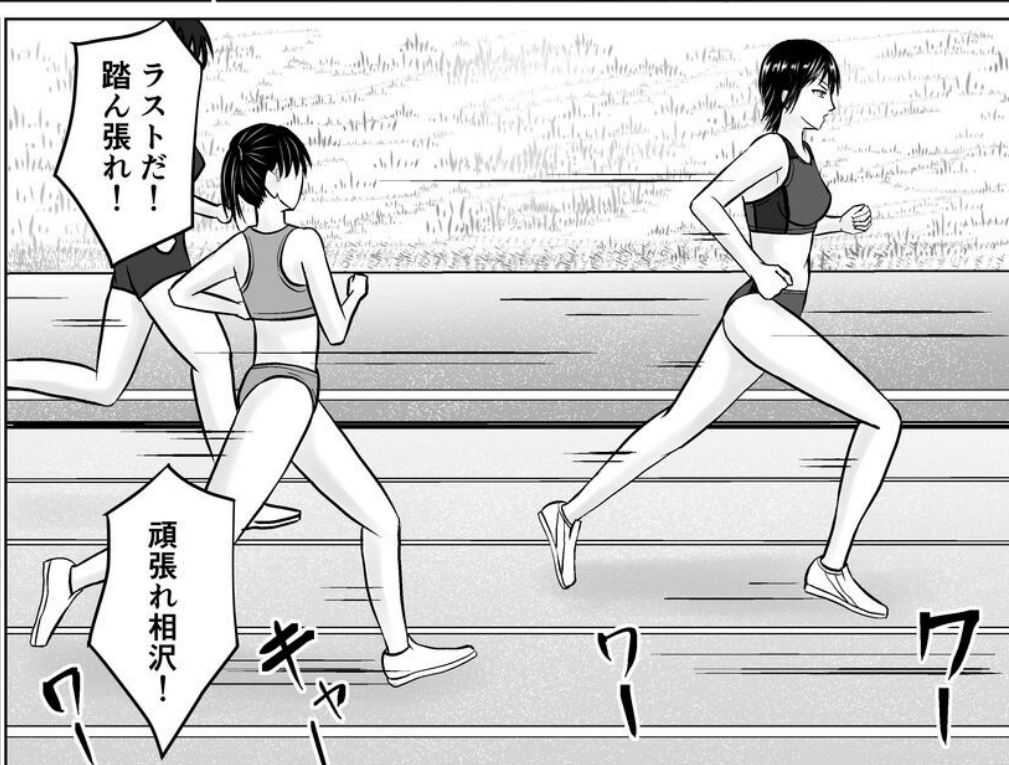


何を考えているんだ
俺は…

さあ早く病院に…



そうだ、
お前は俺の夢
そのものだ…



ラストだ！
踏ん張れ！

頑張れ相沢！

キャ

ワ

ワ



相沢、
俺はいつでも
お前の事を…

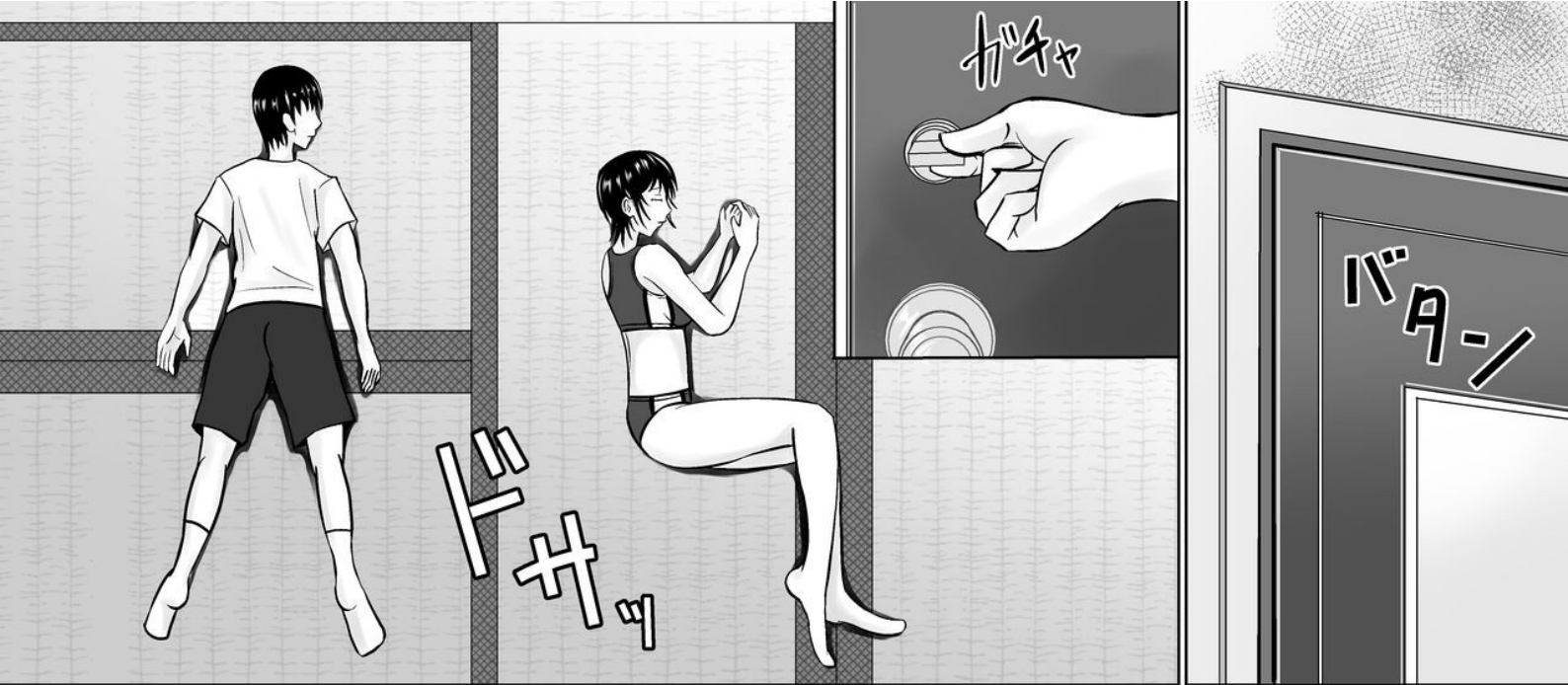


先生！
やりました！

表彰状

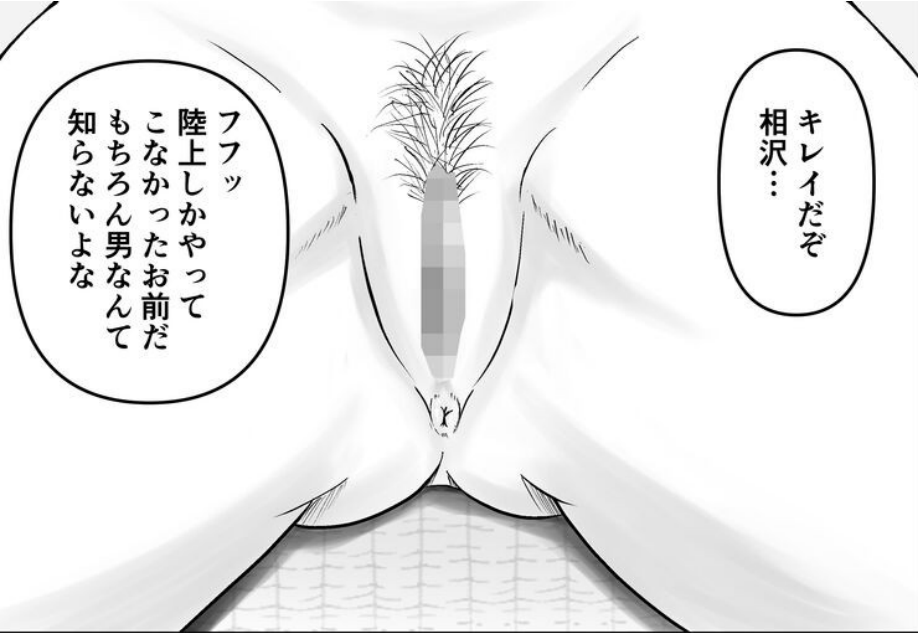
えへへ…

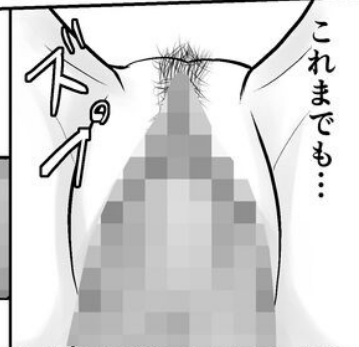
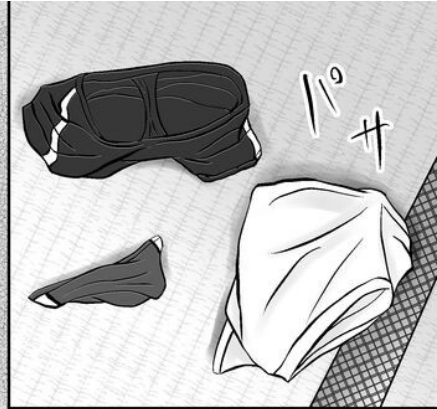
よくやった！
でかしたぞ！













はあああああ！
すげえ締め付けだ！

なんだこれっ
こんなの…
すぐイっちゃう



相沢…
お前…
なんてものをっ…

こんなっ
こんなっ！



最高だ…
相沢の初マンコを
俺が…！

うう…
さっきから誰かが
相沢先輩を
呼んでる…

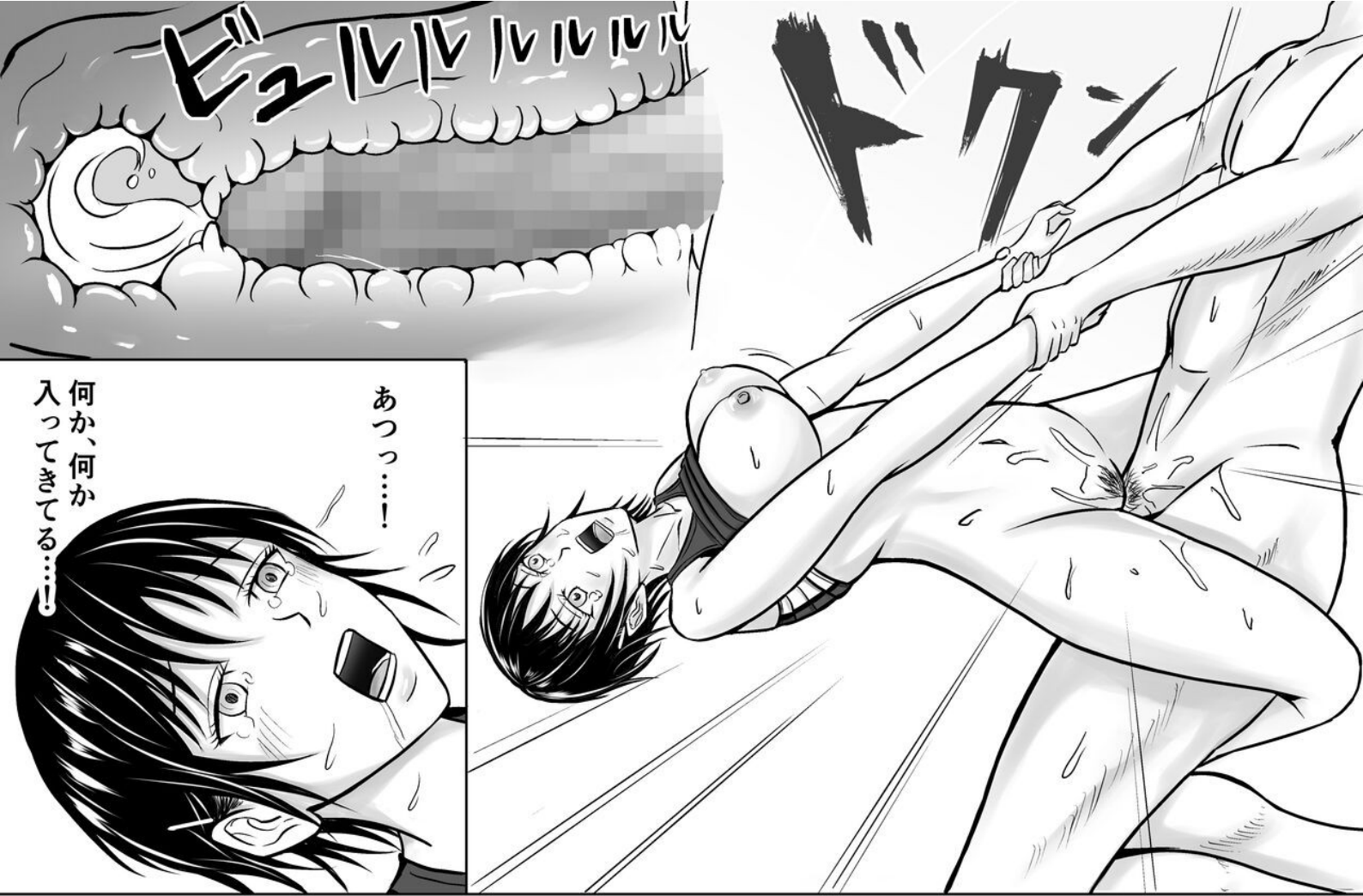
佐々木先生の声？
うう、頭が痛い
下半身も…
ズキズキする

あれ…？
なんで僕がそこに…

死んじゃった
のかな…





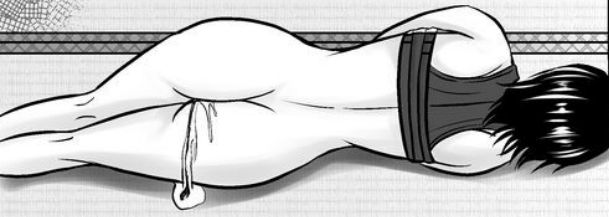


一体何が
どうなって…



寝てる間に
先生に
襲われた？

男同士で…
こんなの
酷すぎる…



す、すまん相沢
これには深い訳が
あってだな
その…
なんだ…

それに
さっきから
僕に向かって
ずっと相沢って…



そうだ！
相沢先輩は！！
さっき階段で
ぶつかって…

まさか先生に!!



そう
先輩と
ぶつかって

気を失って…



気が付いたら
僕がそこで
寝てて…



僕は…

女の子の
体にな
ってて…



へ？





あ、ああ
そうだな
もちろん病院に
連れていく

それより、
お前は大丈夫なのか
その…混乱するのも
無理はないが…

もちろん
許しませんよ
絶対

あなたには後日
然るべき場所で
必ず罰を受けて
もらいますから

う…その…
俺はお前のことが
どうしても大切で…

だから出来れば
二人だけの秘密という
わけには…

ふざけないで下さい!!
こんな事して!
何が大切なんですか!

もう言い訳は
結構ですから!
今は病院に連れて
行って下さい!

くっ…
この変態教師
先輩の身体に
なんてことを…!!

絶対に許さない…!!

でも
今は先輩の安否が
先だ

このクズ教師は
後で絶対後悔させてやる!!

ギョッ

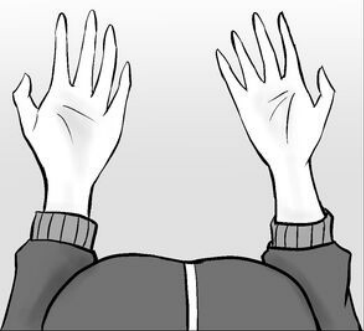


は、はい！

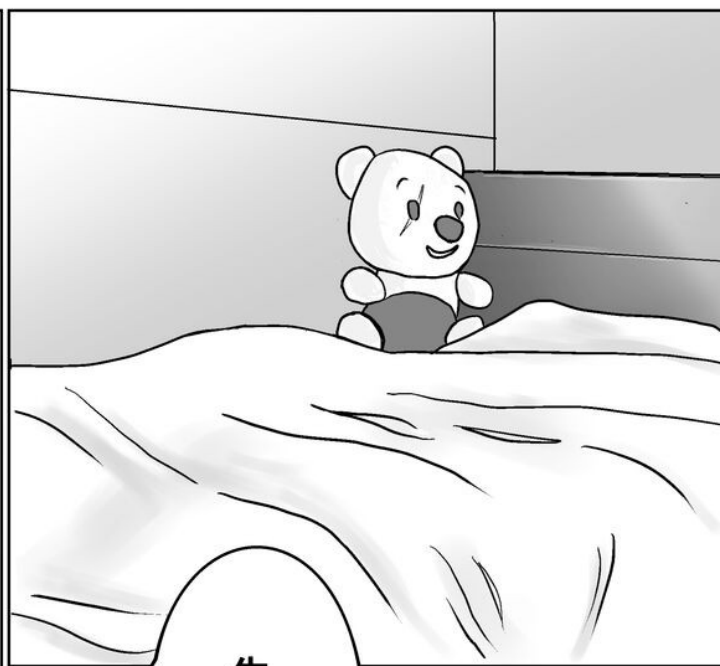
今日はもう
ゆっくり
休みなさい

11
A-1

本当に
先輩に
なっちゃったんだ…



10
A-1



先輩の部屋…



うう…
成り行きで先輩の家に
まで来ちゃった…



結局先輩は
目が覚めないまま—

検査では特に問題は
見当たらなかったけど…

いつ意識が戻るかは
分からないって…



やっぱり全てを
話すべきだったんじゃないや…

話すチャンスなんて
いくらでもあったのに

先輩のお母さんまで
騙してるみたいで…



もし、
仮に全てを
公表したとして、
あんな事が
公になれば…

ドクッ

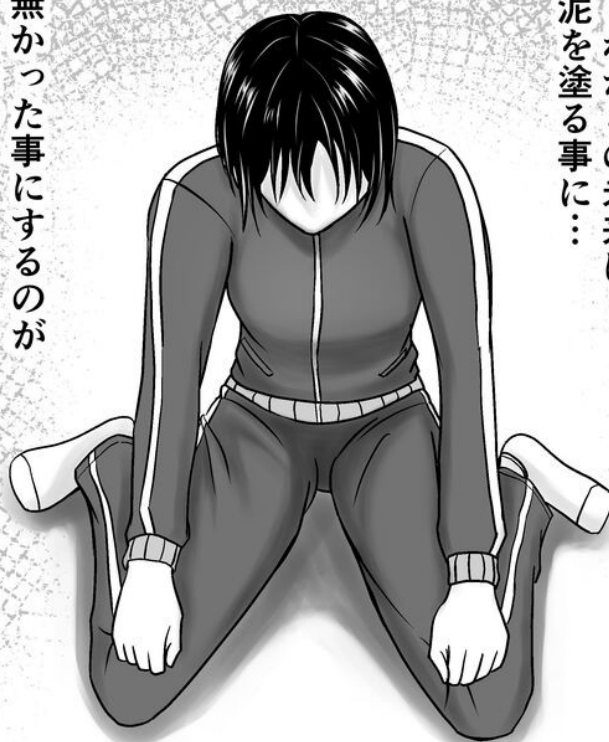
先輩が知ってしまったら
どれだけ傷付くだろう…
そして世間からどんな
目でみられるか…



先輩の、
これからの未来に
泥を塗る事に…

無かった事にするのが
一番なのか…

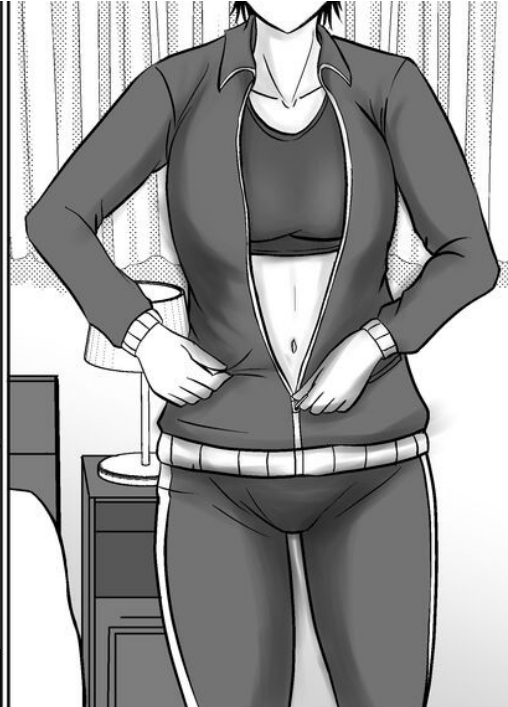
先輩が傷付かないためには

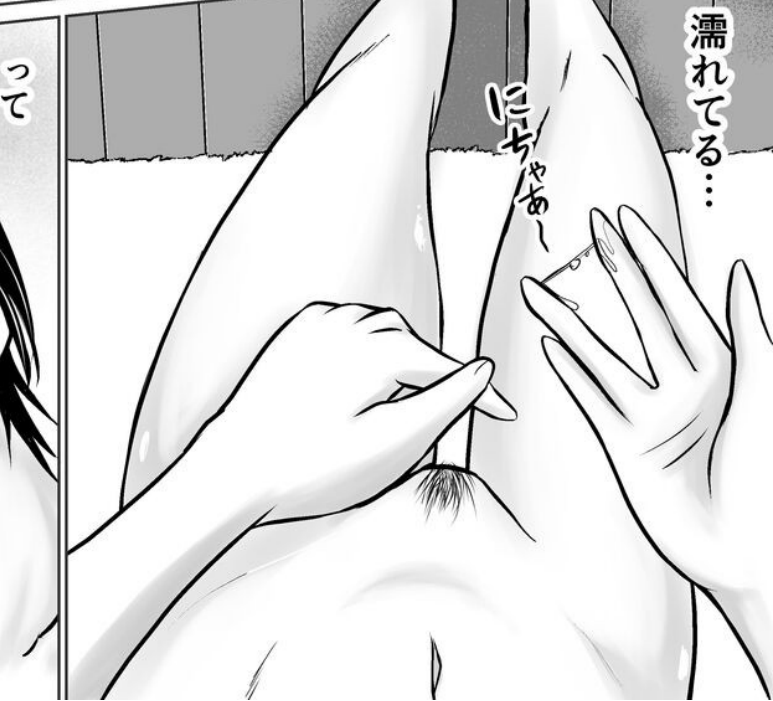
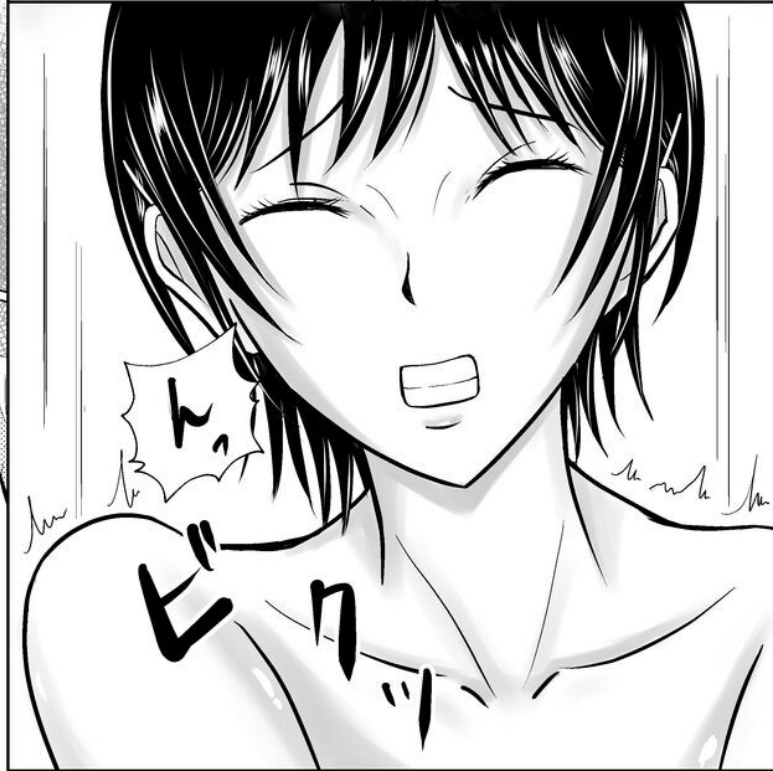


いや、あんな事
許されて
いい訳がない…！

ああ
考えがまとまらない
頭の中がぐちゃぐちゃだ







これが
女性のアソコ…

今…
凄い
電氣走った…

先輩の…

しゅ…

しゅ

濡れてる…

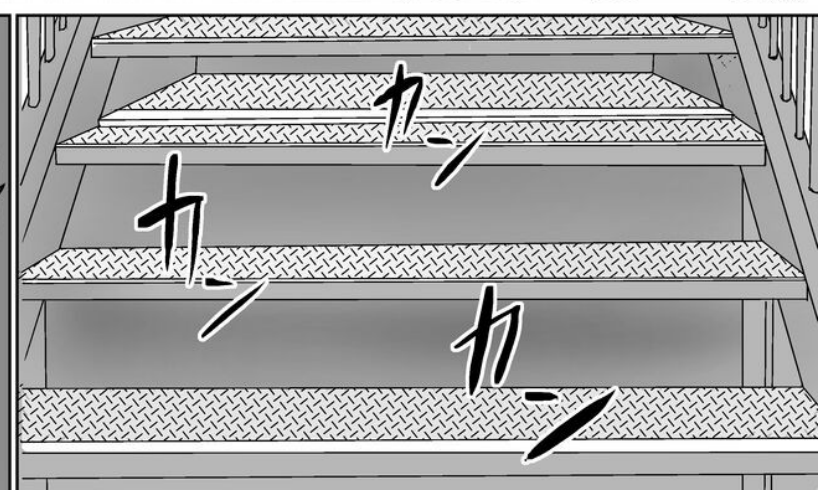
にゅあー

って
最低だ僕は…
何やってんだよ

こんな事したら
あの変態教師と
一緒じゃないか！

早く寝よう
ごめんなさい
先輩…

きつと
寝て起きたら
戻ってますよね…



やあ相沢
呼び出してすまない

さすがに今日は
来てくれないと思ったが…
応じてくれて感謝するぞ



スー

昨日の事なんだが
改めて謝…

単刀直入に言います！
昨日の事は無かった
事にします！

なので今後一切先輩に…
じゃなく私に
関わらないで下さい！



ハハ、こいつは驚いた
てっきり俺は警察に
突き出されるもんだと
ビクビクしていたんだが…

どういう風の
吹き回しだ？



先輩…私は
将来日本を代表
するような
陸上選手になります

その時に
要らぬ噂が
立たないように
するためです

…



くっくくく
なら昨日のは
お互い公認

暗黙の了解での
出来事になるって訳か

違う！
そういう意味じゃ！







ハアハア
相沢 あ

昨日のあれが
忘れられなくてなあ

もうお前の事を
考えるだけで
こんなに
なっちまうんだ

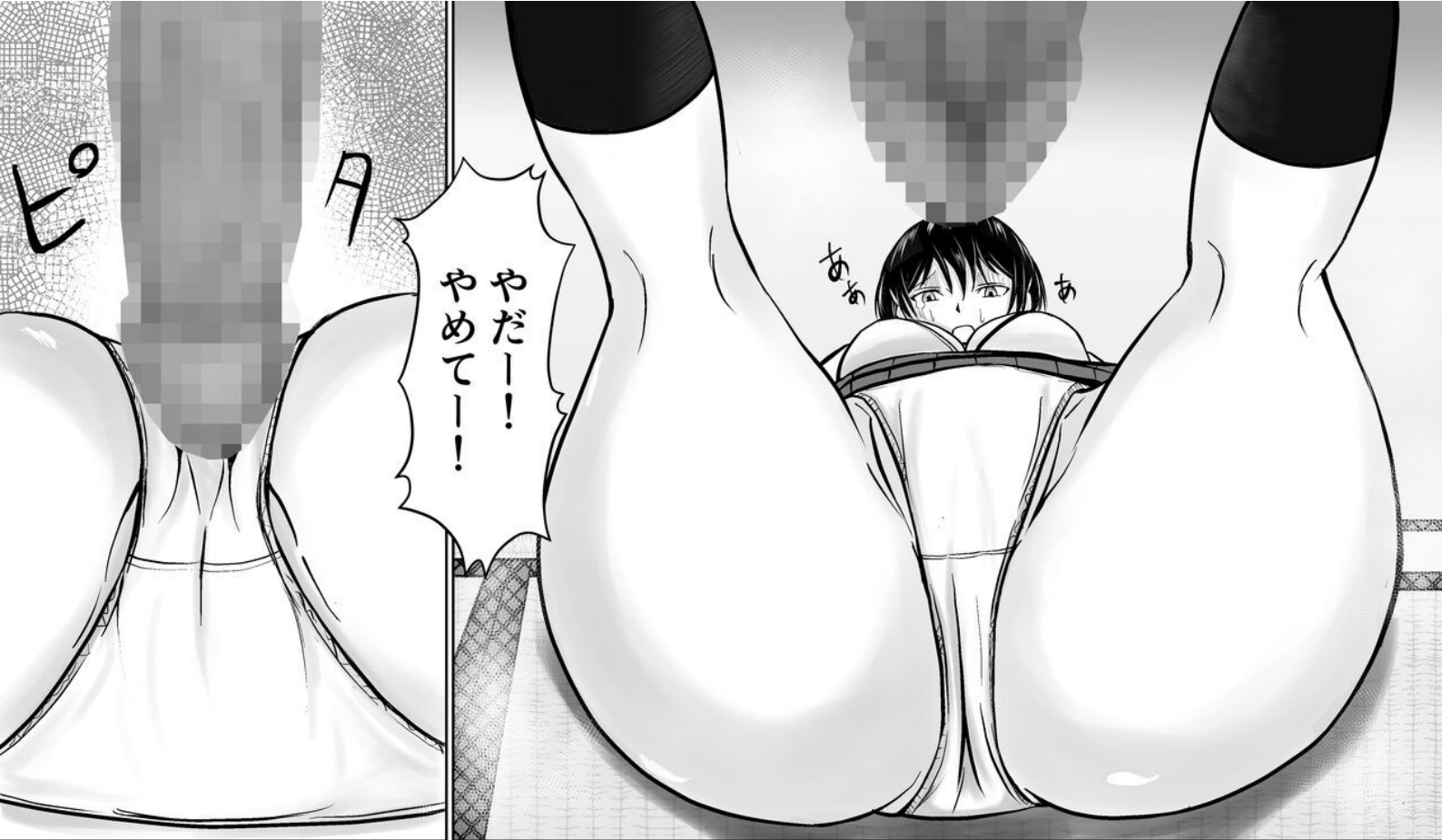
ひっ…
お願い…やめて…

ホロ

頼む
先生を
助けて
くれないか

やだ!
やめてー!

いやああああ





ほらっ
話は
終わりだ

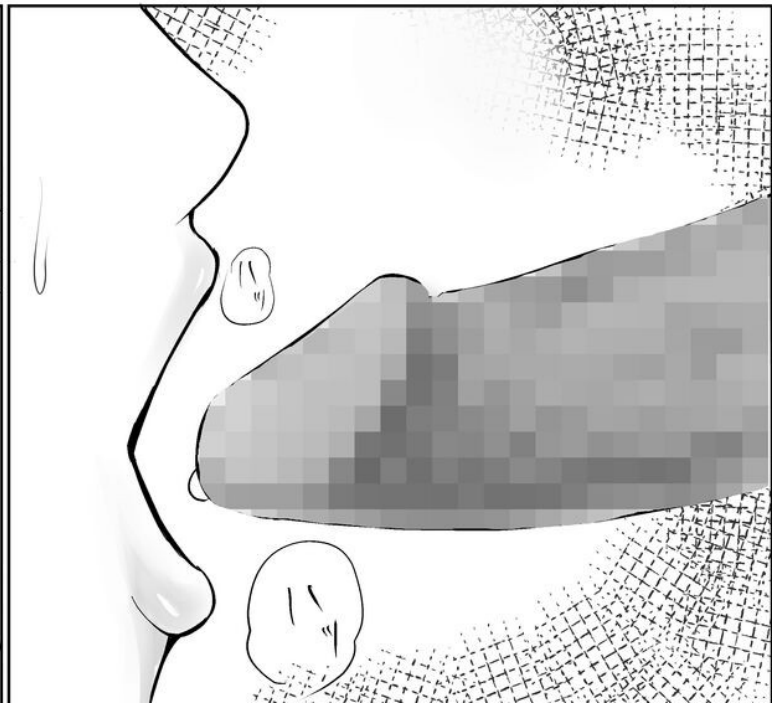
僕は先輩を
傷付けてまで
手に入れたいなんて
思った事はない

こんな奴と
僕は絶対違う

先輩だってそうだ
悪い所なんて
何一つ
ある訳がない

悪いのは全部
こいつだ
この最低教師だ！

よし
啜えるんだ





ほら
啜えてるだけじゃ
終わらねえぞ
舌を使え、舌を

うう…
気持ち悪い…

あの優等生相沢が
俺のチンコを
しゃぶってやがる



ああ…
いい眺めだ



そうだ
亀頭の裏を
念入りに舐めろ
そのまま奥まで



いいぞ
出し入れを
続ける





イクぞっ！

ああ
ダメだ
イツちまう…！



んんん
出てるう！
流し込まれてるー！



おらっ
全部飲め！



飲まないと
息が…！



今お前は精一杯
俺に尽くしてくれた
苦しかっただろう

これは対等な
取り引きなんだから
次は俺の番だ

今度は俺に
尽くさせてくれないか

いいえ、結構です

先程の約束通り、
今後私には一切
関わらないでください

そいつは困ったなあ
俺はただ
公平な取り引きが
したいだけなんだが…

お前が嫌なら
仕方ないか

約束は無かった事に
なっちまうが…

あつ、だが俺は
これからもお前と
この関係が続けたいから
むしろこっちの方が…

って…なっ
これで本当に
最後だ

今度は
怖い思いや
痛い思いは
させねえ
約束する

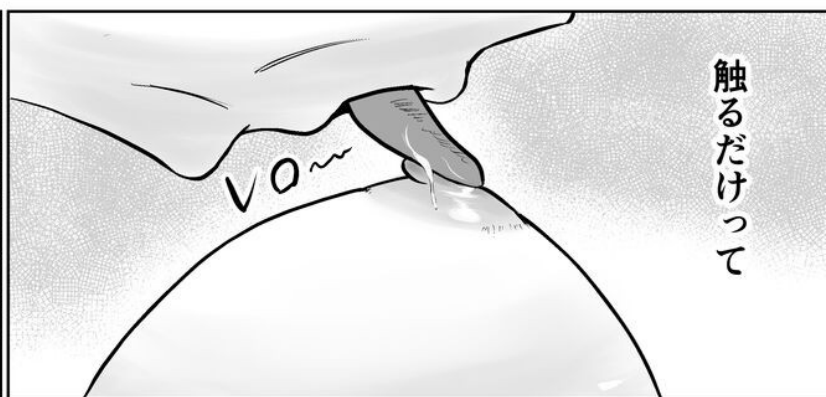
最後にお前に
ほんの少し
気持ちよくなつて
帰ってもらいたいだけだ

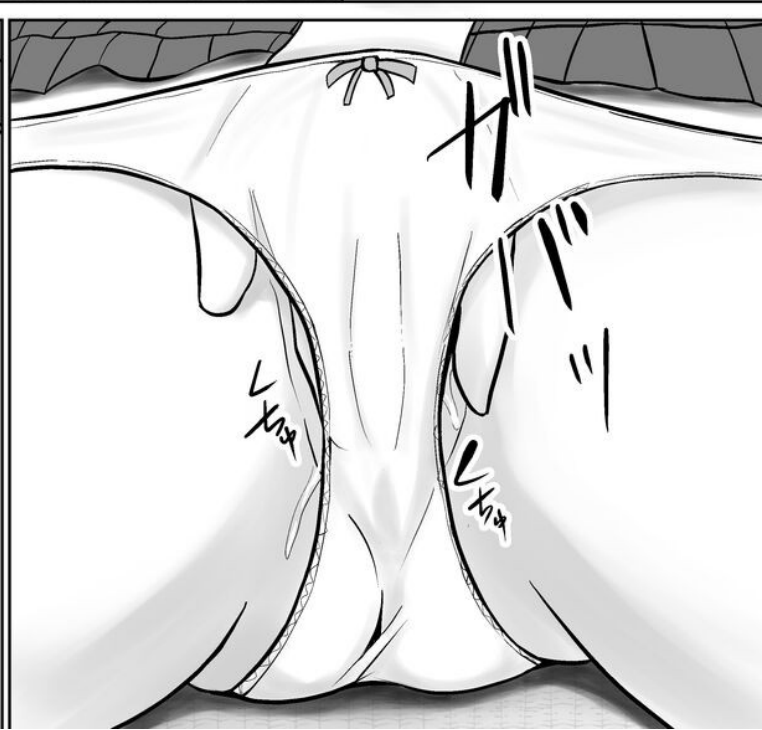
絶対挿れはしねえ
ちよちよつと
触って終わりだ

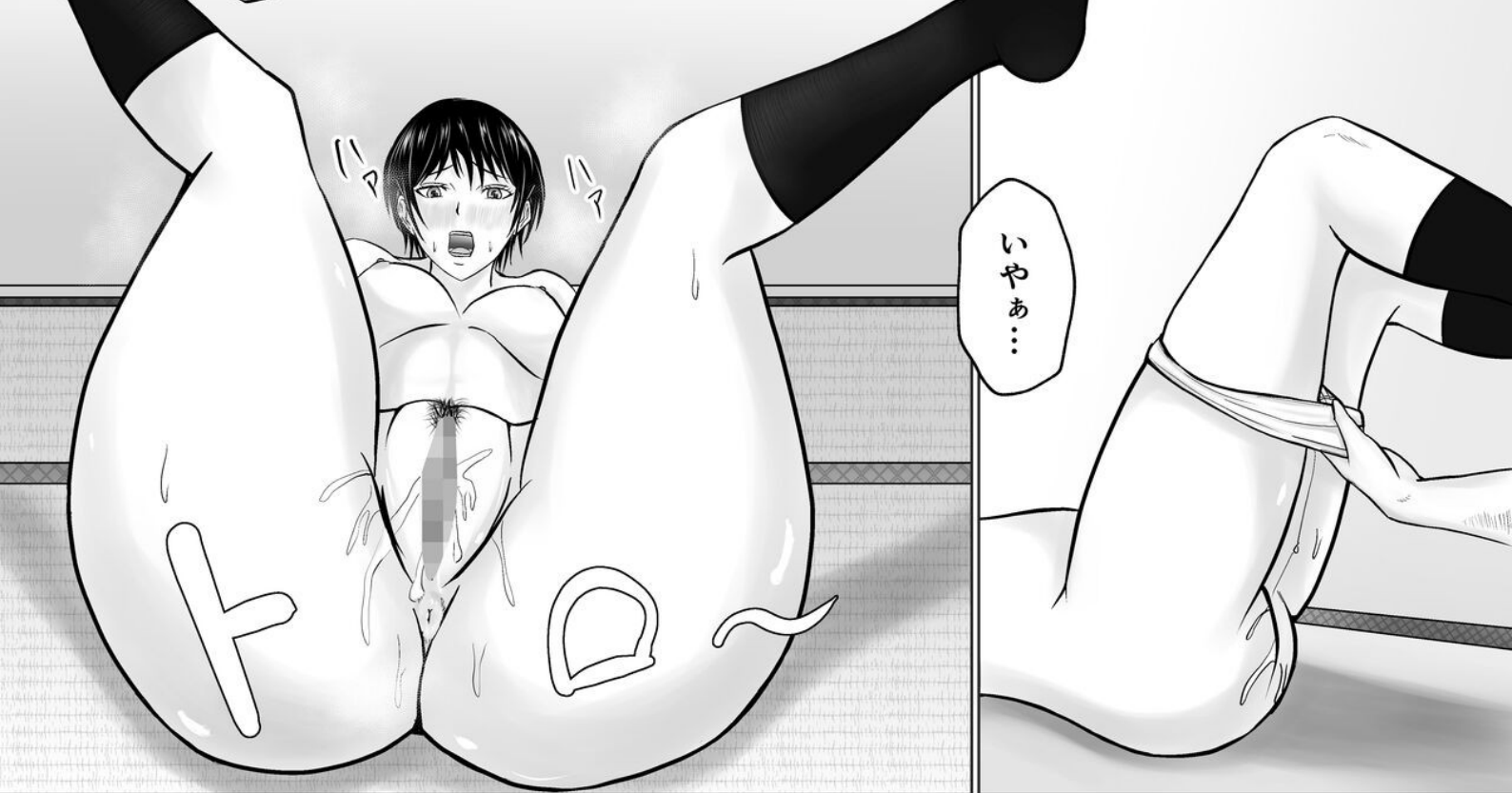
なっ

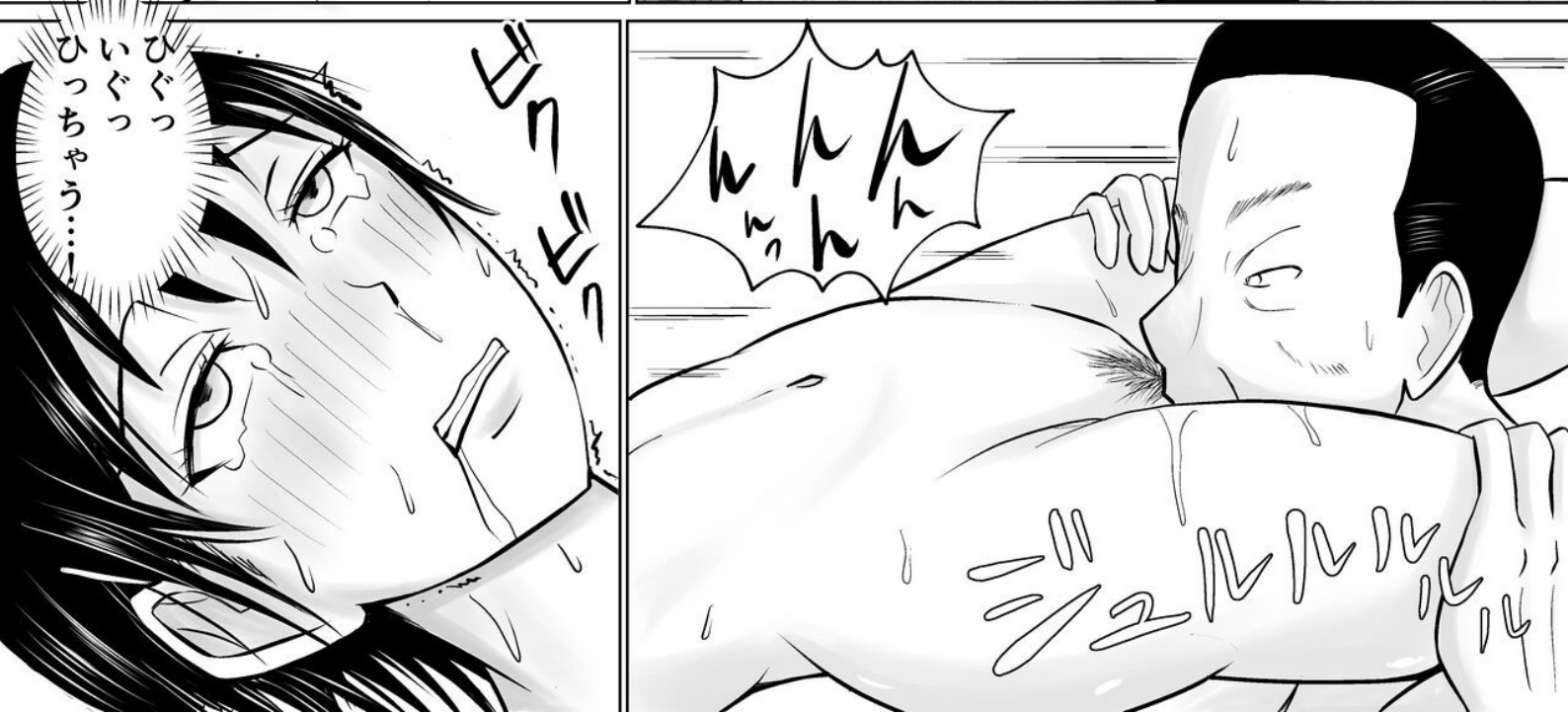
悪い話じゃ
ねえだろ

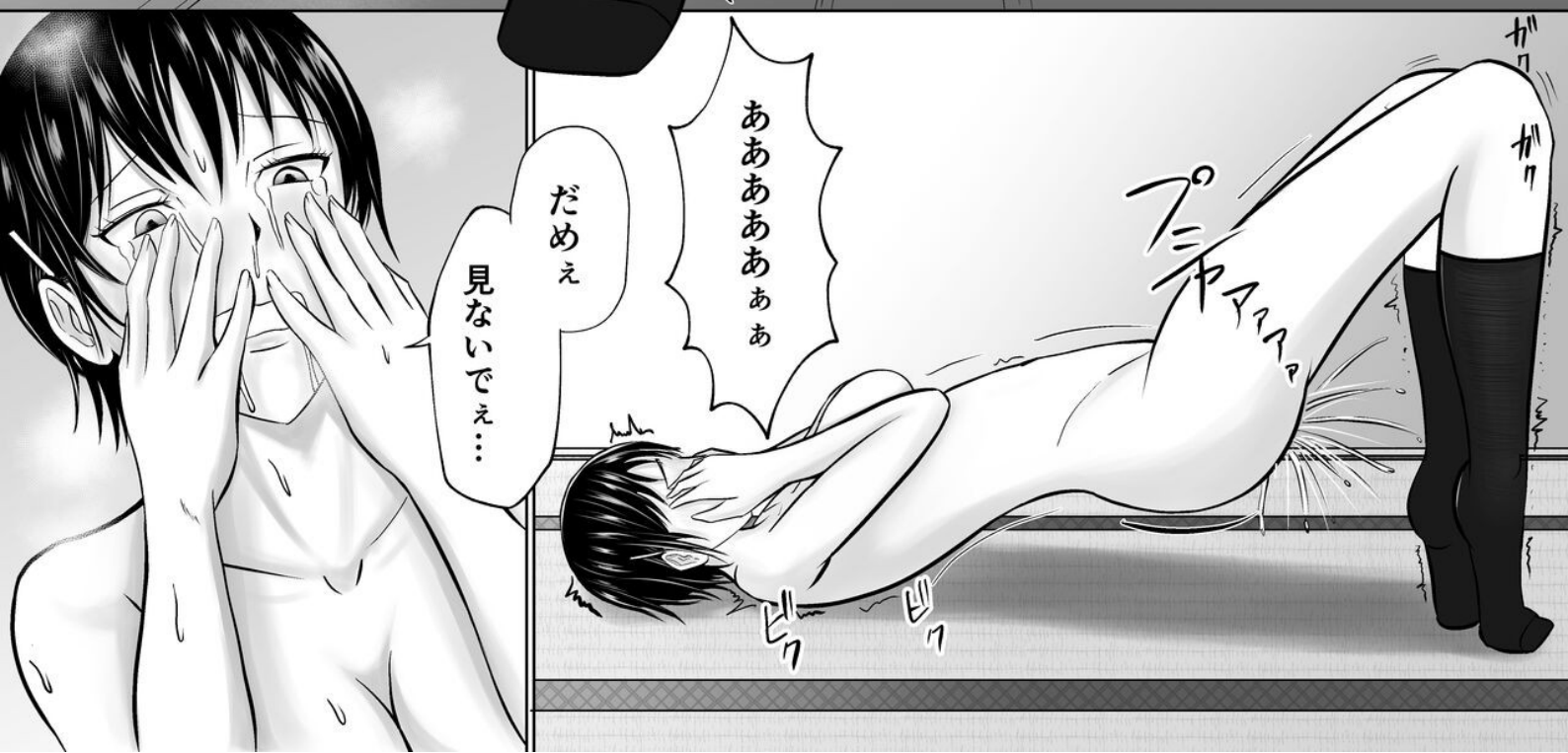














盛大にイッたなあ
どうだ
気持ち良かったろ？
先生の舌は

ニヤア

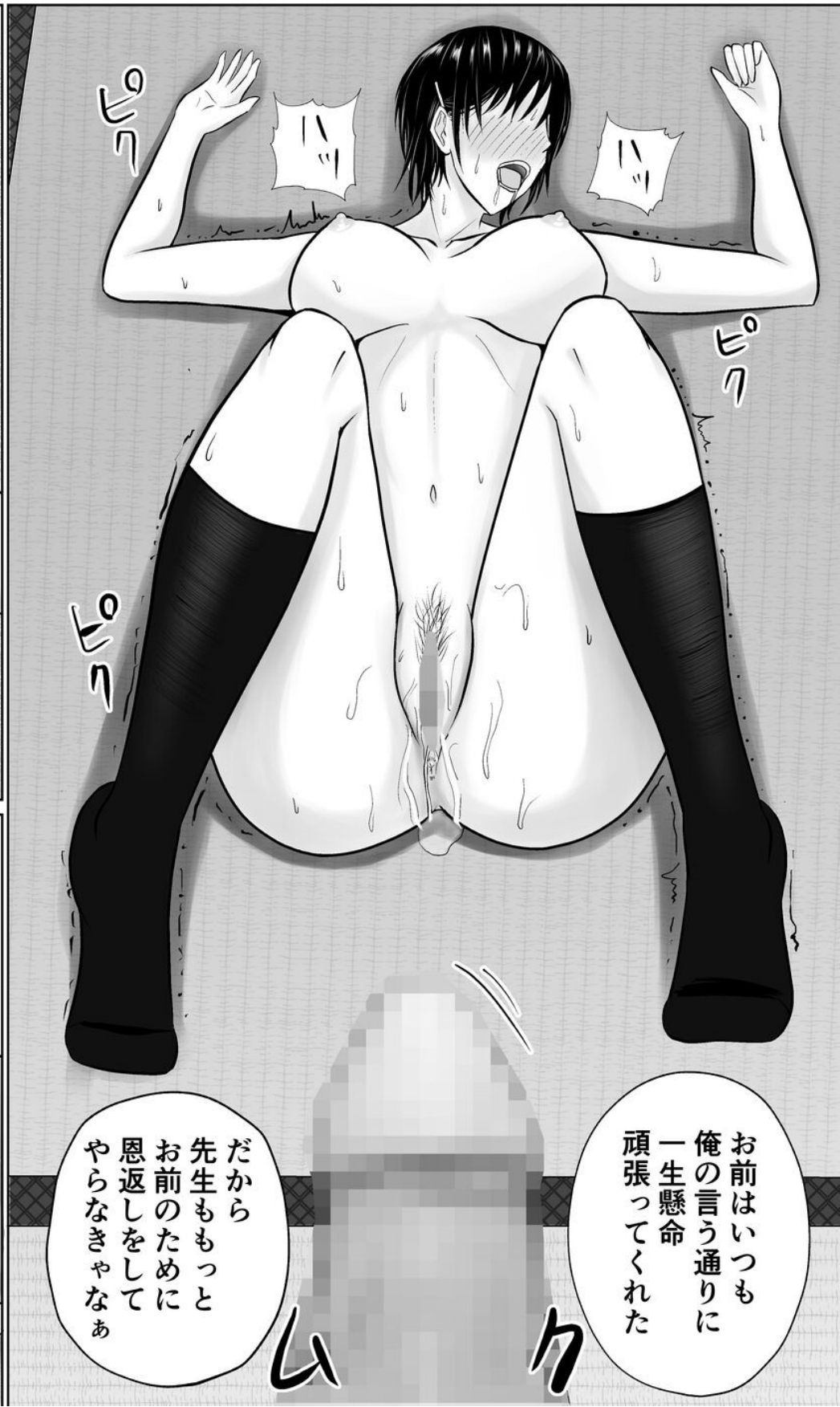


女の子の身体
やだあ

もう...やだあ



にゅちゅ



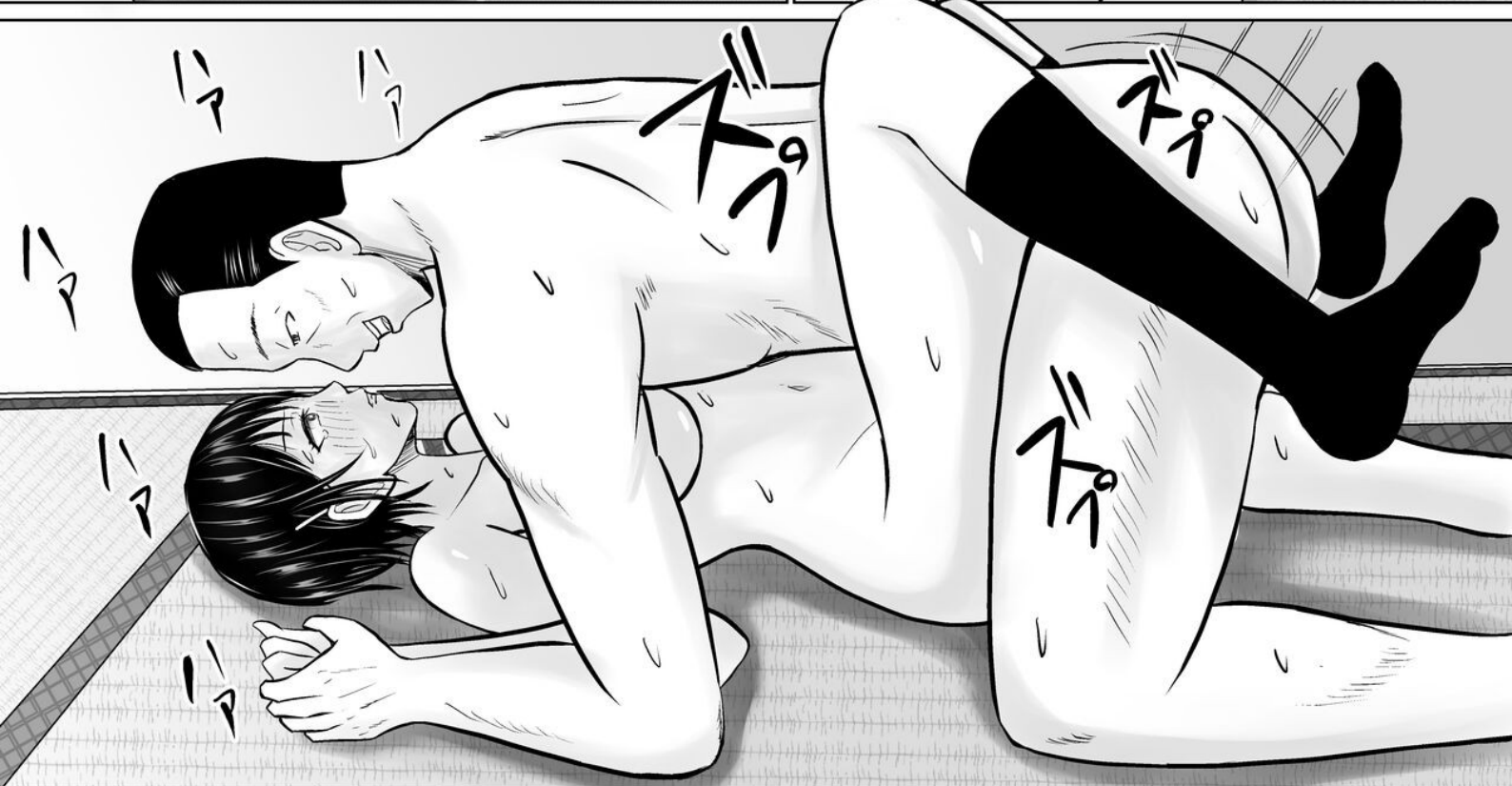
だから
先生ももっと
お前のために
恩返しをして
やらなきゃなあ

お前はいつも
俺の言う通りに
一生懸命
頑張ってくれた



頭がボーっとして…
抵抗できない…

ああ最高だ…
この顔も全部
お前が愛おしい

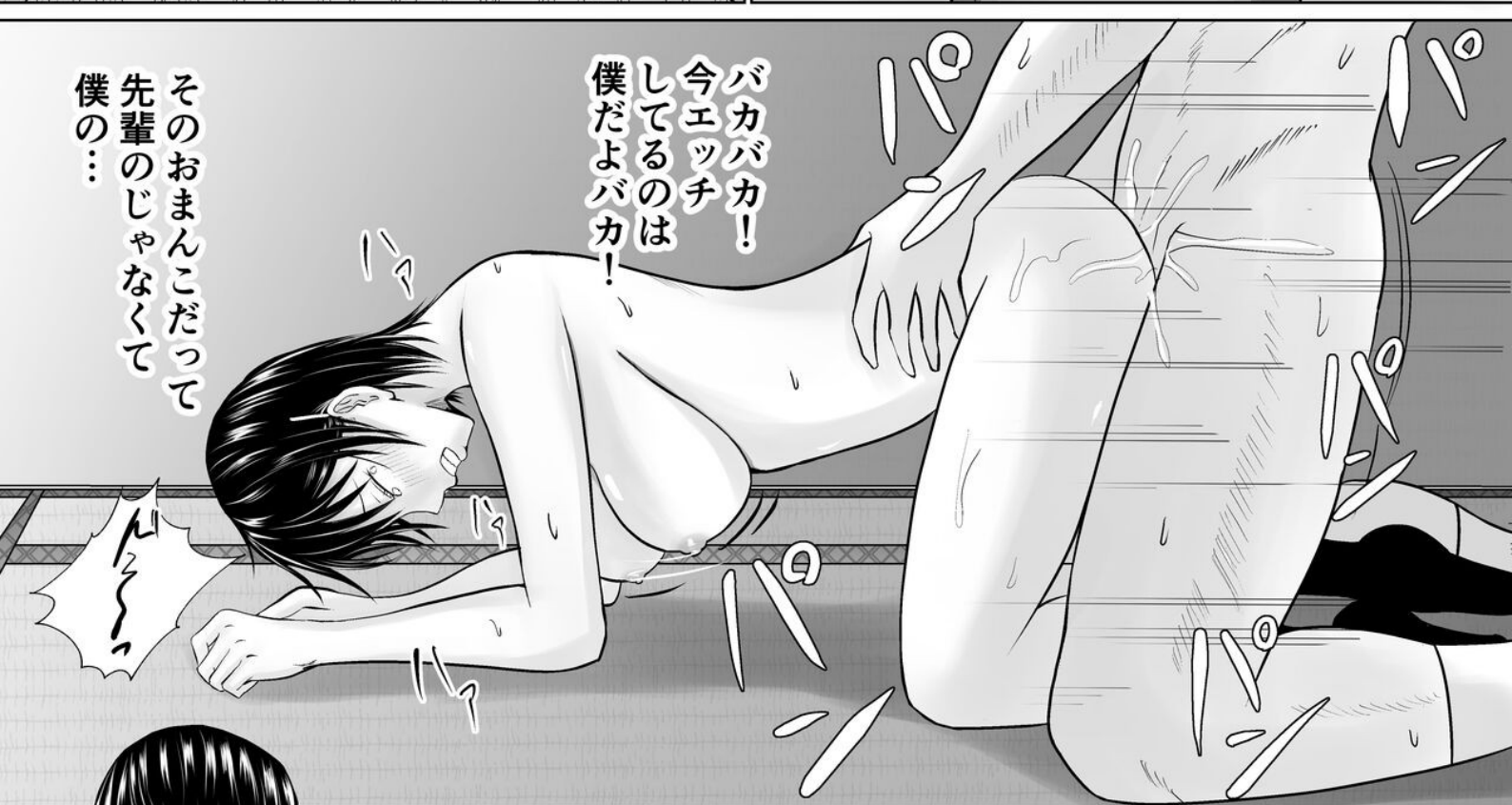


もう…
なんで…









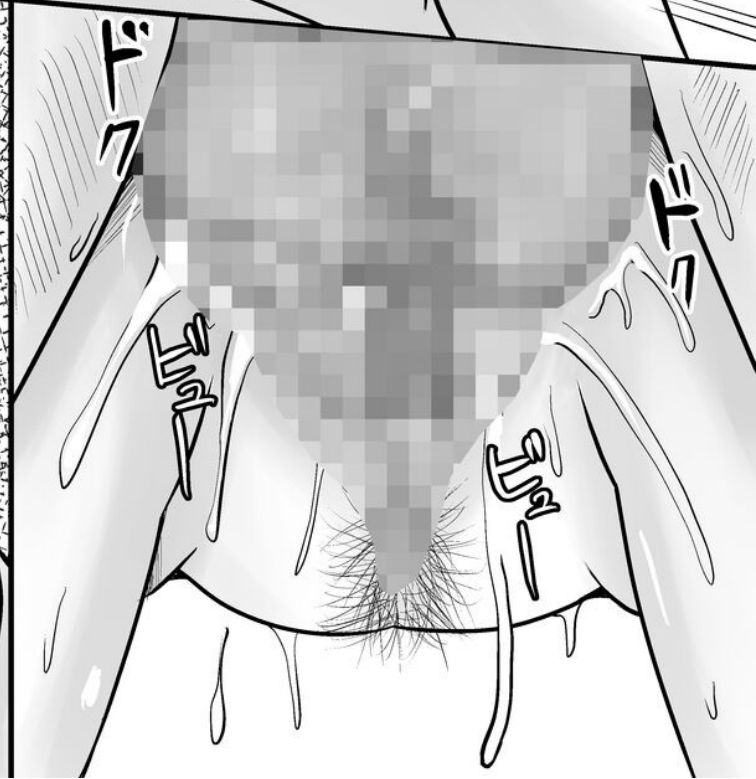
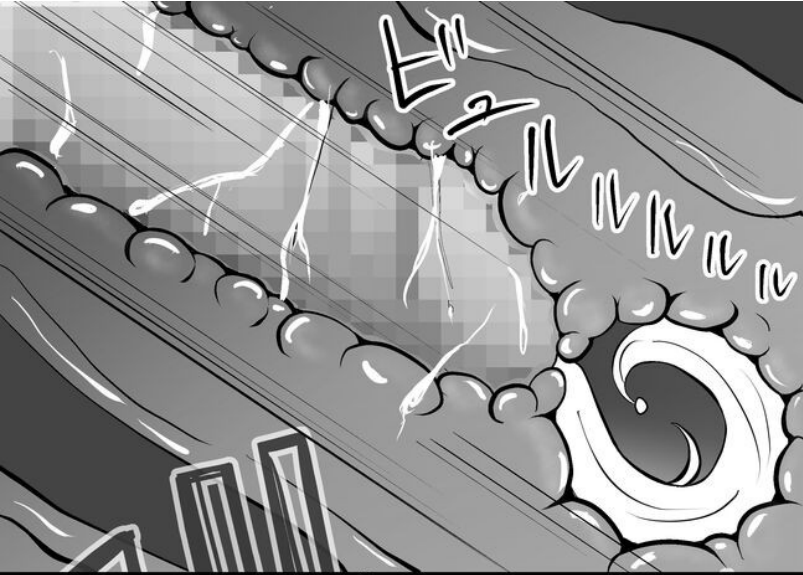
先輩の身体は

今は…
僕の…

んんんっ！
ああああ！

はあはあ
出すぞ…！
相沢！

待って！
中は…！
中はダメええ！





あとがき

この度は「僕が先輩の身体を守るんだ」をご購入頂き誠にありがとうございます。
この作品は前作の「高飛車上司に憑依」より更に前から少しずつ制作していたもので
実質私の処女作、とても思い出がある作品になりました。

続編に関しましては、
例えどんな評価が付こうが絶対に描こうと決めていましたので、
現在既に制作に取りかかっています。
続編は主人公が更に堕ちていく様を描けたらなと思っています。
購入してくれた方に少しでも喜んで頂けるような
作品を描いていきたいです。
これからも応援して頂けたらとても嬉しいです。

滝野みしん

発行日 2022.1.14